

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 7月 5日(金) 14400号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL: 06-6353-7831

FAX: 06-6353-7832

MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp

WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 79,200円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 39,600円 6か月 46,200円



銅建値は5万円引き上げの162万円

7月の月内建値平均は161万2,800円

JX金属は4日、電気銅建値を5万円引き上げの162万円にすると発表、同日より実施した。7月の月内建値平均は161万2,800円。

7月4日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,623.00ドル。4日の東京市場の米ドルTTSレートは162.47円。この値で換算した採算価格は、156万3,400円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万6,600円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2024年

2月…	1300(1) 1280(6) 1260(9) 1270(15) 1310(19) 1320(22)	平均1294.2
3月…	1310(1) 1300(11) 1350(14) 1390(19) 1370(26)	平均1342.1
4月…	1380(1) 1400(3) 1450(5) 1460(10) 1470(15) 1520(16)	平均1482.0
	1540(19) 1560(23)	平均1643.8
5月…	1560(7) 1580(10) 1630(14) 1650(17) 1750(21) 1660(23)	平均1584.2
	1690(29)	平均1612.8
6月…	1620(3) 1570(5) 1610(7) 1580(11) 1570(14) 1600(21)	
	1570(25)	
7月…	1570(1) 1620(4)	



黄銅削粉買値は34円 引き上げの1,146円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は4日、黄銅削粉買値を34円引き上げの1,146円と発表した。

今月2回目の改定。7月の月内買値平均は1,141.4円。



亜鉛建値は9,000円引き上げの53万5,000円

7月の月内建値平均は53万3,800円

三井金属鉱業は4日、電気亜鉛建値を9,000円引き上げの53万5,000円にすると発表、同日より実施した。7月の月内建値平均は53万3,800円。

7月4日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は2,915.00ドル。4日の東京市場の米ドルTTSレートは162.47円。

この値で換算した採算価格は、47万3,600円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万1,400円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2024年

2月…	433(1) 418(6) 403(9) 409(16) 418(26)	平均521.1
		平均521.1
3月…	418(1) 424(6) 430(11) 439(14) 436(19)	平均501.6
	439(26)	平均533.8
4月…	421(1) 442(4) 466(9) 493(12) 496(17)	
	523(23)	

5月…	502(7) 508(10) 523(15) 526(20) 532(23)	平均521.1
		平均521.1
6月…	523(3) 499(6) 496(11) 499(14) 496(19)	平均501.6
	499(25)	平均501.6
7月…	526(1) 535(4)	平均533.8

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

井関金属株式会社

代表取締役 柳 一根

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667



銅合金地金標準販売価格を決定
近畿青銅会

近畿青銅会は7月の銅合金地金標準販売価格を発表した。各種品目の標準販売価格は次の通り(単位：キロ当たり円、カッコ内は前回比)。

- ◇青銅BC1種 1,570円 (▲ 35)
◇青銅BC2種 1,975円 (▲ 60)
◇青銅BC3種 2,075円 (▲ 65)

- ◇青銅BC6種 1,735円 (▲ 55)
◇青銅BC7種 1,845円 (▲ 60)
◇黄銅YBSC3種 1,370円 (▲ 25)
◇鉛青銅LBC3種 1,980円 (▲ 65)
◇りん青銅PBC2種 2,110円 (▲ 65)

日刊金属 6カ月:46,200円
外電配信料(税込) 12カ月:92,400円

電子工業輸入3月

前年比103% 1兆2394億円

産業用は105%

JEITA

一般社団法人電子情報技術産業協会(津賀一宏会長)はこのほど、2024年3月の日本の電子工業輸入実績を公表した。金額の合計は1,239,425百万円、前年比103.2%だった。電子部品・デバイスは同101.0%、産業用電子機器は同105.4%、民生用電子機器は同103.4%となっている。

総括表

(財務省輸入貿易統計による)

(単位:百万円、%、****=10倍以上)

Table with 5 columns: Item, 2024年3月 (金額, 前年同月比), and 2024年1月~3月累計 (金額, 前年同期比). Rows include categories like 民生用電子機器, 産業用電子機器, and 電子部品・デバイス.



豪:リチウム・タンタル鉱山の選鉱施設拡大プロジェクト「P2000」のPFSを完了

2024年6月21日付けの地元メディアによると、豪Pilbara Minerals社は、WA州Pilgangooraリチウム・タンタル鉱山の選鉱施設拡大プロジェクト「P2000」のPFSを完了した。

同社は現在、同選鉱施設におけるロシア輝石精鉱の生産量を段階的に増加する計画を進めており、生産量を680千t/年に増加する「P680」プロジェクト、及び、1百万t/年に増加する「P1000」プロジェクトを平行して行っている。「P2000」プロジェクトは、生産量を2百万t/年に増量するもので、PFSではCAPEXが1.2bA\$, 操業開始から10年間のOPEXが550~650A\$/

t、NPVが2.6bA\$ (税引後割引率8%)、IRRが55%と試算された。

同社は「P2000」プロジェクトのFSを開始しており、2025年10~12月四半期に完了する予定である。

また同社は、「P680」プロジェクトは2024年1~3月四半期に重液選鉱施設を完了し、生産量が179千tと年間生産量換算で名目生産量の680千t/年を達成しているほか、「P1000」プロジェクトは土木工事や資材調達を現在進めており2024/25年度の生産開始を目指すという。

日刊金属 既刊収録サイト

https://nikkankinzoku.co.jp/



電子工業生産4月

前年比108% 8712億円

民生用 3か月連続前年割れ

JEITA

一般社団法人電子情報技術産業協会（津賀一宏会長）はこのほど、2024年4月の国内電子工業生産実績の総括表を公表した。

金額の合計は871,236百万円、前年比108.8%だった。電子部品・デバイスは同113.3%、産業用電子機器は同101.7%だったが、民生用電子機器は同87.2%と3か月連続の前年割れとなった。

総括表

(経済産業省生産動態統計による)

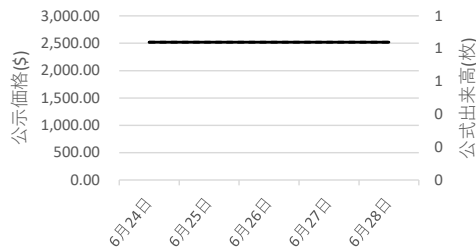
(単位：百万円、%、***=10倍以上)

品 目	2024年 4月		2024年1月～4月累計	
	金額	前年同月比	金額	前年同期比
民生用電子機器	30,538	87.2	124,641	96.3
産業用電子機器	234,753	101.7	1,205,167	100.8
通信機器	38,144	90.2	301,215	94.2
有線通信機器	12,443	87.3	67,571	82.2
無線通信機器	25,701	91.8	233,644	98.3
電子計算機および情報端末	81,470	107.8	375,684	109.3
電子応用装置	66,612	102.7	315,894	96.3
電気計測器	38,726	93.9	177,289	101.2
事務用機械	9,801	143.9	35,085	122.2
電子部品・デバイス	605,945	113.3	2,358,757	107.6
電子部品	270,711	106.3	1,021,872	101.9
受動部品	137,494	117.0	497,712	114.6
接続部品	56,481	95.4	215,944	91.0
電子回路基板	43,808	96.9	173,992	89.2
電子回路実装基板	22,465	99.3	93,959	101.0
交換部品	1,758	87.7	6,684	91.9
その他の電子部品	8,705	105.6	33,581	92.8
電子デバイス	335,234	119.8	1,336,885	112.4
電子管	4,395	81.0	17,925	84.6
半導体素子	78,528	103.5	308,374	98.8
集積回路	201,862	137.8	802,008	127.3
アクティブ型液晶素子	50,449	96.8	208,578	92.2
電子工業計	871,236	108.8	3,688,565	104.9

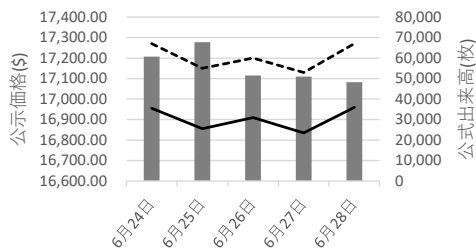
〓 LME公式値週間推移 6月24日～6月28日(現地)

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
PW: NWJ2477779

LME北米特殊アルミ合金



LMEニッケル



■ 出来高 — 直物 - - - 先物

■ 出来高 — 直物 - - - 先物

故銅市況

4日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,546.50ドルより76.50ドル高の9,623.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,527.16ドルより193.03ドル高の9,720.19ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,695.00ドルより74.00ドル高の9,769.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,672.50ドルより195.50ドル高の9,868.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場9月限は、前営業日の441.90セントより11.45セント高の453.35セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場8月限は、前営業日の7万8,720元より370元高の7万9,090元。

4日の東京為替市場TTSレートは、前日の162.61円より0.14円の円高ドル安、1ドル=162.47円。4日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,623.00ド

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(7月4日更新)

直納問屋筋によるロット物 (5トン前後) の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1350~1355、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1315~1320、並銅は1280~1290、込銅 (高品位=約97%) は1270、セパは933~938。コーペルは要り用筋で874、それ以外は859ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋884、それ以外854~864どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1120~1125どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1330~1350、上銅新くずが1295~1315、普通上銅が1270~1290、2号銅線が1262~1282、並銅が1260~1280、込銅(94-97%)が1208、込銅(90-93%)が1210、下銅が793~843、セパが898~933、コーペルが814~859、黄銅棒地が809~854、黄銅削粉が804~849、黄銅ラジが769~777、交叉ラジが754~811、黄銅鋳物が699~706、送りが531~550、上青銅鋳物が1117~1137、並青銅鋳物が1097~1112、上青銅鋳物削粉が1112~1132、並青銅鋳物削粉が1087~1107どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (7月前半)

2S=248円 ~169円、63S=233円 ~284円、アルミホイール(1P)=250円~264円、ビス付サッシ=161円~170円、エンジンコロ=174円~176円、込合金(機械鋳物)=167円~175円、缶プレス(ソフト)=156円~168円。

関西地区 (7月前半)

2S=277円 ~179円、63S=170円 ~304円、印刷版=165円~267円、アルミホイール(1P)=160円~301円、ベースメタル=150円~231円、機械鋳物=165円~169円、ドライ粉=187円~190円、ビス付サッシ=165円~190円、缶プレス=173円~178円。

ル。この値と4日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の159万円より1万1,000円高の160万1,000円。この日、電気銅建値は162万円に引き上げられた。

為替動向

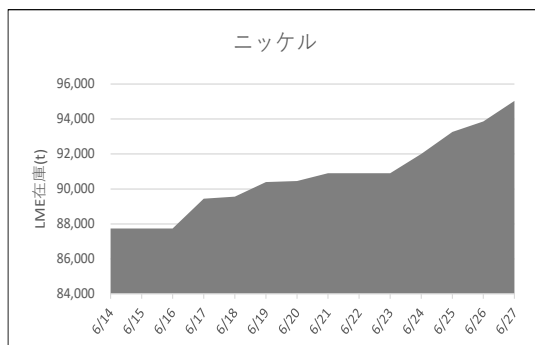
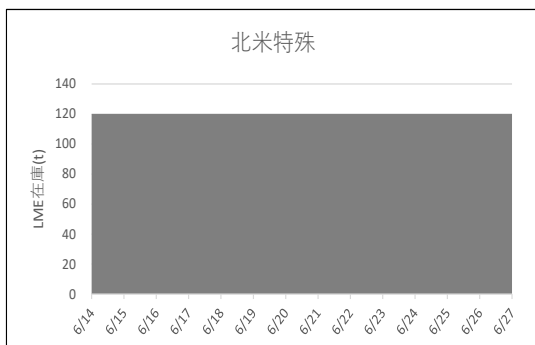
3日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0060ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0800ドル~1.0810ドルで推移した。弱い経済指標を背景に米国の長期金利が急落、ドル売りが促された。英ポンドも対ドルで上昇。16時、1ポンド=1.2760ドル~1.2770ドルで推移した。

3日のニューヨーク外国為替市場で円相場は下落した。前日と比べ0.20円の円安ドル高、1ドル=161.65円~161.75円で取引を終えた。この日の朝発表された6月のADP全米雇用リポートで、非農業部門の雇用者数が前月比で15万人増にとどまり市場予想の16万人増を下回った。週間の新規失業保険申請件数も前週比4,000件増の23万8,000件、市場予想の23万5,000件を上回り、労働市場の緩和を示すものとなった。

4日午前の東京外国為替市場で円相場は上昇した。10時、前日17時と比べ0.40円の円高ドル安、1ドル=161.35円~161.36円で推移した。国内実需筋が円相場を押し上げた。

円は対ユーロでは下落。10時、円実17時と比べ0.11円の円安ユーロ高、1ユーロ=174.15円~174.17円で推移した。

LME認定倉庫在庫推移 6月14日~6月27日(現地)





LME銅相場は続伸 直物終値は9,720.19ドル ドル安が銅相場牽引
COMEX銅相場も続伸 SHFE銅相場も続伸
LME非鉄相場は前場はまちまちも終値は全面高
直物終値は亜鉛2,930.64ドル、アルミ2,498.99ドル



4日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、3日入電の9,546.50ドルより76.50ドル高の9,623.00ドル。5営業日の続伸で2.15%高。この週1.55%の上伸。7月に入って1.55%の上伸。3か月物の前場売値も、3日入電の9,695.00ドルより74.00ドル高の9,769.00ドル。4営業日の続伸で2.15%高。この週1.50%の上伸。7月に入って1.50%の上伸。

LME公認倉庫の現地2日銅在庫は、前日の18万4,475トンより1,975トン増の18万6,450トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、7月限が、3日入電の442.95セントより11.15セント高の454.10セント。4営業日の続伸で4.91%高。この週3.43%の上伸。7月に入って3.43%の上伸。8月限も、3日入電の441.85セントより11.40セント高の453.25セント。4営業日の続伸で4.44%高。この週3.36%の上伸。7月に入って3.36%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、7月限が、3日入電の7万8,440元より320元高の7万8,760元。4営業日の続伸で1.40%高。この週1.19%の上伸。7月に入って1.19%の上伸。8月限も、3日入電の7万8,720元より370元高の7万9,090元。4営業日の続伸で1.51%高。この週1.27%の上伸。7月に入って1.27%の上伸。

錫も続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、3日入電の3万2,900.00ドルより200.00ドル高の3万3,100.00ドル。2営業日の続伸で0.79%高。この週0.30%の上伸。7月に入って0.30%の上伸。3か月物の前場売値も、3日入電の3万3,150.00ドルより125.00ドル高の3万3,275.00ドル。2営業日の続伸で0.68%高。この週0.23%の上伸。7月に入って0.23%の上伸。

LME公認倉庫の現地2日錫在庫は、前日の4,725トンより150トン減の4,575トン。

鉛は反落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、3日入電の2,198.00ドルより27.00ドル安の2,171.00ドル。4営業日ぶりの反落で1.23%安。この週0.51%の上伸。7月に入って0.51%の上伸。3か月物の前場売値も、3日入電の2,230.00ドルより19.50ドル安の2,210.50ドル。4営業日ぶりの反落で0.87%安。この週0.02%の上伸。7月に入って0.02%の上伸。

LME公認倉庫の現地2日鉛在庫は、前日の22万6,075トンより3,200トン減の22万2,875トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、3日入電の2,873.00ドルより42.00ドル高の2,915.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.46%高。この週0.15%の下落。7月に入って0.15%の下落。3か月物の前場売値も、3日入電の2,934.00ドルより42.00ドル高の2,976.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.43%高。この週横ばい。7月に入って横ばい1.41%の下落。

LME公認倉庫の現地2日亜鉛在庫は、前日の25万9,775トンより750トン減の25万9,025トン。

アルミはまちまち アルミ合金は反落 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、3日入電の2,489.50ドルより2.50ドル安の2,487.00ドル。2営業日の続落で0.38%安。この週0.06%の上伸。7月に入って0.06%の上伸。3か月物の前場売値は、3日入電の2,531.00ドルより5.50ドル高の2,536.50ドル。反発して0.22%高。この週0.42%の上伸。7月に入って0.42%の上伸。

LME公認倉庫の現地2日アルミ在庫は、前日の101万4,925トンより5,100トン減の100万9,825トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、3日入電の2,230.00ドルより180.00ドル安の2,050.00ドル。反落して8.07%安。この週9.29%の下落。7月に入って9.29%の下落。3か月物の前場売値も、3日入電の2,230.00ドルより180.00ドル安の2,050.00ドル。反落して8.07%安。この週9.29%の下落。7月に入って9.29%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、3日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。7月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、3日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。7月に入って横ばい。

ニッケルは下落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、3日入電の1万7,185.00ドルより75.00ドル安の1万7,110.00ドル。2営業日の続落で0.64%安。この週0.88%の上伸。7月に入って0.88%の上伸。3か月物の前場売値も、3日入電の1万7,475.00ドルより110.00ドル安の1万7,365.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.63%安。この週0.55%の上伸。7月に入って0.55%の上伸。

LME公認倉庫の現地2日ニッケル在庫は、前日の9万5,502トンより492トン増の9万5,994トン。

LME公示価格(US\$)/7月3日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,623.00	33,100.00	2,171.00	2,915.00	2,487.00	2,050.00	2,520.00	17,110.00
	前営業日比	76.50	200.00	▲ 27.00	42.00	▲ 2.50	▲ 180.00	0.00	▲ 75.00
先物	公示価格	9,769.00	33,275.00	2,210.50	2,976.00	2,536.50	2,050.00	2,520.00	17,365.00
	前営業日比	74.00	125.00	▲ 19.50	42.00	5.50	▲ 180.00	0.00	▲ 110.00

海外非鉄金属相場

(7月4日 入電・現地 7月3日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5 トン、アルミ合金20トン、ニッケル6 トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include 銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金.

Table for 北米特殊アルミ合金 with columns: 現物, 前日比, 先物, 前日比.

Table for ニッケル with columns: 現物, 前日比, 先物, 前日比.

Table for NYCOMEX相場 with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Includes 出来高 and 前日比.

Table for 採算価格 with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table for フリー・マーケット with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社.

Table for NY相場 with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド).

Table for ロンドン相場(ドル) with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), etc.

Table for KLTMTM錫(MYR/KG, 出来高トン) with columns: (3日), (4日), 相場, 出来高, etc.

Table for LME在庫(トン) with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table for 上海在庫(トン) with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

Table for LMEプレマーケット(ドル) with columns: 先物気配, 銅, アルミ, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table for 上海相場 with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Includes 7月限, 8月限, 前日比, 出来高.

Table for 元・円= 22.42 with columns: LME(円ペス/キロ), COMEX, 上海, 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛.

非鉄金属製品相場

(7月4日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪		東京		鉛亜鉛製品	大阪		東京		電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
銅小板2.0ミリ	◎	1940	◎	1925	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F				
建築用0.3ミリ	◎	1990	◎	1975	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750			2C×1.6	69~71	
銅大板2×1×2	◎	2070	◎	2125	給水管13ミリ	280	280			2C×2.0	121~124	
銅管(ベース)	◎	2000	◎	2125	鉛板1.5ミリ	600	600			3C×1.6	127~130	
水道用管(m当たり)13ミリ	◎	1970	◎	2095	鉛線3ミリ	430	430			3C×2.0	175~178	
銅棒25ミリ	◎	1850	◎	1895	軽圧品		大阪	東京	I V			
銅条1.5×100	◎	1905	◎	1940	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175			1.6mm	41~43.6	
銅線0.9ミリ	◎	1930	◎	1945	〃 小板1ミリ	795	805			5.5sq	113~120	
銅帯6×50	◎	1810	◎	1895	〃 大板1ミリ	775	795			14sq	283~301	
銅平角線	◎	2130	◎	2125	〃 5052板	835	845	CV-T				
黄銅小板2.0ミリ	◎	1585	◎	1555	〃 6061板	1360	1375			600V 3C×38	2172~2308	
〃 0.3ミリ	◎	1615	◎	1585	〃 2017板	1290	1405			600V 3C×60	3366~3578	
黄銅大板2×1×2	◎	1735	◎	1735	〃 線3ミリ	775	790			600V 3C×100	5640~5995	
黄銅管	◎	2065	◎	2125	〃 快削棒50ミリ	995	1010			6kV 3C×38	3357~3556	
復水器用黄銅管	◎	2035	◎	2095	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990			6kV 3C×60	4767~5050	
黄銅棒快削25ミリ	◎	1325	◎	1350	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV			(関西-関東)	
六角棒	◎	1355	◎	1380	貴金属(一般小口向け)					3C×2	157-161	
四角棒	◎	1385	◎	1410	白金(グラム)		◎5819			4C×2	211-216	
鍛造用	◎	1365	◎	1390	パラジウム(グラム)		◎6138			6C×2	303-310	
ネーバル	◎	1465	◎	1490	金(グラム)		◎13515			7C×2	348-356	
高力	◎	1465	◎	1490	銀(キログラム)		◎177540			合金鉄		5月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◎	1770	◎	1745	レアメタル輸入価格			5月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有	166	
黄銅平角線ロール仕上	◎	1970	◎	1955	金属ケイ素(99.99%未満)		355		〃 その他	214.9		
黄銅条1.5×100	◎	1580	◎	1570	モリブデン酸化物		5073		フェロシリコン55%以上	250		
リン青銅板-一般用1.0ミリ		3270		3260	タンタル		58412		フェロクロム4%以上炭素含有	246		
〃 パネ用0.3ミリ		3520		3520	マグネシウム		413		フェロモリブデン純分60%以上	4995		
リン青銅棒25ミリ		3340		3350	コバルト		4954		フェロバナジウム	3185		
リン青銅線3ミリ		3780		3790	インジウム		33934		フェロニッケル33%未満	501.5		
洋白板-一般用1.0ミリ		3680		3830	減摩合金			7月1日改定		電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326	
〃 パネ用1.0ミリ		3830		4000	銅合金地金		7月1日発表					

減摩合金	7月1日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	6215
2種	6075
3種	5910
4種	5260
5種	4820
7種	1940
8種	1750
9種	1460

銅合金地金	7月1日発表
(標準価格) 大阪	
BC 1種	◆ 1570
2種	◆ 1975
3種	◆ 2075
6種	◆ 1735
7種	◆ 1845
YBSC 3種	◆ 1370
LBC 3種	◆ 1980
PBC 2種	◆ 2110



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1620(4) 金 12,282(4)
 () 実施日 電気鉛 414(1) 銀 160,670(4)
 電気亜鉛 535(4) 錫(99.99%) 6,700(1)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (7月4日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 66,000 ~ 73,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場
1トン以上外税持込				高値	安値
1号銅線	◎1417	◎1418	電気銅	◎1583	◎1578
2号銅線	◎1375	—	電気亜鉛	◎501	◎495
上銅(新切)	◎1388	◎1381	蒸留亜鉛	◎489	◎483
雑ナゲット	◎1218	◎1217	再生ダイカスト亜鉛2種	◎429	◎423
並銅	◎1330	◎1313	再生亜鉛(98%)	◎384	◎378
下銅	◎1311	◎1283	電気鉛	393	390
銅削粉	◎1291	◎1283	再生鉛1号	375	365
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	380	376
新切黄銅セバ	◎1078	◎1089	錫1号	5500	5450
コーベル	◎1042	◎1045	アンチモン	2400	2350
黄銅棒地	◎1020	◎1033	ニッケル(メッキ用)	2950	2900
黄銅削粉	◎1014	◎1028	コバルト	5000	4700
並黄銅	◎960	◎940	セレンウム	4100	3900
黄銅ラジエター	◎881	◎865	ピスマス	1600	1500
交叉ラジエター	◎908	◎891	カドミウム	800	750
黄銅鋳物	◎965	—	マグネシウム合金	470	450
山送り(55%)	◎580	—	アルミ地金99.70%	◎454	◎450
上青銅鋳物	◎1158	—	アルミ二次地金99%	370	365
並青銅鋳物	◎1155	◎1145	〃 90%	345	340
上青銅鋳物削粉	◎1151	—	アルミ二次合金ADC12	359	354
並青銅鋳物削粉	◎1141	◎1129	鋳物用C2BS	484	479
新切リン青銅(伸銅)	—	◎1441	青銅合金地金3種	◎1960	◎1950
〃(鋳物)	◎1276	—	〃 6種	◎1690	◎1680
リン青銅削粉	◎1194	◎1187	ハンダ錫60%	3880	3840
新切洋白(電子材)	◎1206	◎1194	〃 50%	3355	3305
新切亜鉛	◎280	◎280	〃 40%	2890	2830
ダイカストくず	◎197	◎197	減摩合金2種	5635	5605
亜鉛ドロス	◎177	◎187	〃 4種	4870	4845
上鉛	223	221	〃 7種	1745	1695
電池素鉛ケース込	88	88	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切	95
活字鉛	203	200	〃 ダライ粉	80	
新切アルミ1級	300	308	高耐食ステンレスSUS316	285	
新切サッシ1級	310	306	耐熱ステンレスSUS310	410	
新切合金1級	296	291	13クローム 新切	35	
機械鋳物1級	239	252	ハイス 9種	180	
ビス付サッシP	250	252			
合金削粉P	198	194			
込ガラP	161	165			
カン・バラ	222	216			

